



リスクと資産の
スペシャリスト
Risk and asset specialists
THE NISHINIHOON-LIFE CONSULTING

東京海上日動が選ばれる理由

優れた保険会社とは

健全な経営と企業の持続性

斬新な発想と豊富なデータによる商品開発力

お客様に満足いただけるサービス体制

生・損保トータルでのお客様対応力

東京海上日動はこれらすべてを最高レベルで満たす保険会社なのです。

1 【健全経営】

安心を提供して、信頼を獲得する保険会社にとって、経営の健全性は絶対条件となります。経営の安全性を示すソルベンシーマージン(支払余力)比率は、健全の目安とされる200%を大幅に超える水準にあります。

2 【商品開発力】

お客様のニーズを的確にとらえた保険商品をどれだけ提供できるか。東京海上が1914年に日本初の自動車保険を発売。1998年には、完全補償型自動車保険「TAP」を発売。現在は事故防止から事故後のケアまで丸ごとお守りする「トータルアシスト」を発売し自動車保険を牽引。また、2002年には個人のお客様を取り巻くあらゆるリスクをカバーできる業界初の生損保一体型の画期的商品「超保険」を開発。さらにその仕組みを企業向けに応用した「超ビジネス保険」も加わり、常に業界をリードし続けるなど東京海上日動の商品開発力は一段と際立ったものとなっております。

3 【サービス体制】

東京海上日動の「強み」は、日本全国に張り巡らされた損害サービス網をフルに生かした万全のサポート体制にあります。ひとつひとつの事故に対して「プロによる親身な解決」を実現するために「親切・丁寧かつ迅速で的確な対応」「適正・透明な業務運営」の姿勢に立って取り組みを進めています。また、事故対応を通じて蓄積された情報やノウハウ、さらに、東京海上グループのソリューションを活用し、事故や災害から日常生活や企業経営をお守りするコンサルティング(事故の事前防止サービス)を提供するなど、様々な局面においてお客様に「あんしん」をお届けしています。

4 【東京海上日動あんしん生命】

お客様の様々なニーズに応じていくためには、生損保トータルでのリスクヘッジが不可欠となります。東京海上グループの一員である東京海上日動あんしん生命は、「長割り終身保険」や使わなかった保険料が全額戻ってくる業界初の画期的商品「メディカルKitR」および「がん診断保険R」といった革新的な商品開発と、お客様本位のコンサルティング販売により、生命保険業界でも、1・2を争うスピードで成長し続けています。

東京海 ジョー



あんしんセメエ

